



浪高だより

Aomori Pref. Namioka High School

第 5 号 8 月 27 日発行

〒038-1311 青森県青森市浪岡大字浪岡字稲村 101-2

TEL 0172-62-4051(代表) fax 0172-62-1556

<http://www.namioka-h.asn.ed.jp/>

2020

創立90周年

浪岡高校

『浪岡北畠夏まつりへ参加』・・・8月17日(土)・18日(日)

北畠夏まつりへの参加協力を通じ、地域との交流・協力を図るとともに、郷土の文化と伝統に対する興味・関心を持たせ、地域の学校として、郷土愛を育むことを目的に今年度もパレードに参加しました。北畠まつりは、南北朝時代(14世紀頃)の武将・北畠顕家の子孫が浪岡城を築いたことにちなんだ祭りであり、武者行列やねぶた等の合同パレードが行われました。本校は、浪岡経営者会・浪岡ねぶた愛好会との合同運行に、生徒会役員が中心となり制作した金魚ねぶたや1学年が制作した手持ち灯籠で運行に協力しました。17日(土)の夜間運行には、希望者52名が参加し、浪岡駅前から浪岡事務所までの約1kmの道のりを2020年10月10日(土)に行われる創立90周年記念式典横断幕をアピールしながら太鼓や跳人踊りで、楽しく参加しました。18日(日)は1・2年生が参加し、勢いのある跳人踊りや金魚ねぶた等のパフォーマンスに沿道の方々から大きな声援と拍手をいただきました。10月12日(土)～13日(日)に開催する「浪高祭」にも地域を巻き込みながら楽しく参加することをお願いします。



「中学生体験入学」・・・8月2日(金)

暑い中、本校へ入学を希望する中学3年生38名、保護者及び引率者17名に対して、中学生体験入学が行われました。生徒会役員による学校概要や生徒会行事等について説明し、本校の魅力をアピールしました。全体会に続き体験授業(国語、数学、英語、社会、理科、家庭科、商業)が7科目で行われ、先生方の巧みな授業ときめ細かな指導で、中学生の興味・関心を引き出していました。体験授業では自ら発言するなど意欲的に取り組み、分かりやすい説明であったなど感想がありました。また、部活動見学にも積極的に楽しく参加するなど、良い印象を持ったことがうかがわれます。中学生の皆さん、日々の学習や規則正しい生活を積み重ね、来年度の春から私たちと一緒に「浪高」で学びましょう。



バドミントン団体 準優勝!

全国高校総体(南部九州総体)

奈良岡功大(シングルス:優勝)

奈良岡功大・武藤映樹(ダブルス:3位)

8月1日(木)～5日(月)熊本県八代市で行われた南部九州インターハイに、本校バドミントン部は3月の全国高校選抜大会3冠を制した勢いを生かし、悲願の初優勝を目指し臨みました。団体戦では決勝で、全国高校選抜大会決勝で対戦した、聖ウルスラ学院英智(宮城)との対戦となり優勝を確信しましたが、気負い過ぎから力を発揮できず惜敗しました。個人戦ダブルスには、武藤映樹・奈良岡功大(3年生)ペアが出場し、準決勝で全国選抜大会準決勝でも対戦した中島・杉本(長崎瓊浦高)に2-1で敗れました。個人戦シングルスには、久慈友也(3年生)、奈良岡功大(3年生)の二人が出場し、久慈は2回戦で、接戦の末に太田(北海道旭川実高)に敗れました。奈良岡は、順当に勝ち進み決勝で野田(熊本八代東高)と対戦し、2年連続準優勝の悔しさを乗り越え悲願の初優勝を達成しました。昨年は大会前に左足首を痛め、決勝ではふくらはぎにも痛みが走り途中棄権という結果に悔しい思いをしたことから、この1年は強靱な体づくりにも取り組み努力の結果で優勝をつかみ取りました。今後は日本代表選手として世界で活躍し、多くの人に夢と感動を与えることをお願いします。

<団体> 第2位

- 2回戦 浪岡高 3-0 唐津南高(佐賀)
- 3回戦 浪岡高 3-0 鹿児島商(鹿児島)
- 準々決勝 浪岡高 3-0 富士見(静岡)
- 準決勝 浪岡高 3-0 東大阪柏(大阪)
- 決勝 浪岡高 0-3 聖ウルスラ(宮城)

<男子シングルス> 奈良岡 功 大(3年) 優勝

- 準決勝 奈良岡 2-0 池端(熊本学園高)
- 決勝 奈良岡 2-0 野田(八代東高)

<男子ダブルス> 武藤 映 樹・奈良岡 功 大(3年) 第3位

- 準決勝 奈良岡・武藤 1-2 中島・杉本(瓊浦)



日本音楽部・・・全国高総文佐賀大会

JRC部・・・「積極的ボランティア活動！」



日本音楽部は、7月27日から佐賀県武雄市で行われた全国高等学校総合文化祭佐賀高総文祭に、7年連続8回目の出演を果たしました。全国から54校が参加し、3年生は3年連続出場の経験を生かし、後輩の士気を高め本番に臨みました。少人数ながらも「春の詩集」を披露し、多くの方々を魅了する素晴らしい演奏をすることができ会場から大きな拍手を頂いていました。入賞することはできませんでしたが、部員からは「全国の舞台で楽しく演奏できたことに感謝し、今後の学校生活に生かしたい」と話していました。また、全国の演奏を聴くことができとても刺激になったため、秋の県高校総合文化祭でも頑張りたいと話していました。

8月21日(水)青森病院「夏祭り」イベントに本校JRC部11名が、患者さんの車いす介助や出店販売などの活動を行い、ゲームなどを通して笑顔で対応し、多くの患者さんや家族の方々など来場者を喜ばせていました。25日(日)には、24時間テレビ42「愛は地球を救う」に協力し、青森駅ビル「ラビナ」で、募金活動受付などを担当し、多くの方々に笑顔で呼びかけ24時間テレビのイメージアップを図りました。また、第27回青森県障害者スポーツ大会の協力依頼があり、青森県総合運動公園で選手誘導係を務め、丁寧な対応に選手から感謝されていました。



PTA研修旅行「岩手県平庭高原」7/28(日)

梅雨明けの好天に恵まれ絶好の行楽日和となりました。当日は工藤PTA会長、木村前PTA会長、常田後援会会長も駆けつけ17名の参加となりました。岩手県葛巻町「くずまきワイン工場」に到着後、赤ワインと白ワインができるまでの工程や試飲で楽しむことができました。また、蒸留酒ブレンド体験もすることができ喜びと大きな歓声が沸き上がっていました。「平庭山荘」では、山の自然食材を活かした旬の料理を堪能し、日頃の疲れを癒やしながら時間を過ごしました。その後、自由散策となり各自が「森のこだま館」でくずまき産の乳製品などのお土産を購入するなど、日帰りという限られた時間ではありましたが、多くの方々と交流を深めることができました。

